

ふるたかまつ通信

【コミねっと高松】<http://www.takamatsu.genki365.net/>にて情報を公開しています

お知らせ

表彰関係

- ・香川県公民館連絡協議会感謝状
古高松コミュニティセンター 蓮井久未子、木岡明美
古高松南コミュニティセンター 田中裕子、萩原幹生
- ・高松市老人クラブ連合会将棋大会A組 第3位 山西敏男



ふるたかまつじょう

第21回旧高松城まつり開催!

平成30年10月28日(日) 高松市東部運動公園にて

プレゼントクイズ

南海トラフなど大規模な災害が発生したときの、古高松地区での広域避難場所はどこでしょう?

- ① 高松市東部運動公園
- ② 古高松中学校
- ③ 高松大学



【応募方法】※ご記入いただいた個人情報は、当選の連絡以外の目的では使用しません。
必要事項(①クイズの答え ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤広報誌「ふるたかまつ通信」の感想)をご記入のうえ、各コミュニティセンターへ持参、FAX、Eメールにてご応募ください。 締め切り:8月31日(金)
※当選者の発表はプレゼントの発送(9月末頃)をもってかえさせていただきます。

四季の和菓子
夢菓房 たらから
所在地/高松市春日町214 TEL/087-844-8801
営業時間 8:30~18:30 定休日 毎週水曜

(株)夢菓房たらから様より提供!
応募いただいた方の中から抽選で10名の方に
(株)夢菓房たらから商品券(1000円分)をプレゼントします。

《地域の情報お寄せください!》

広報誌に掲載する情報を募集しております。古高松のあんなことやこんなこと、ご意見・ご要望など何でも構いません。古高松・古高松南コミュニティセンターまでお気軽にどうぞ~

《問い合わせ先》※クイズの応募もこちらへ

- 古高松コミュニティセンター 高松町10-20 ・Tel&Fax 087-841-6262
・Eメール: furutakamatucc@md.pikara.ne.jp
- 古高松南コミュニティセンター 春日町782-2 ・Tel&Fax 087-841-2186
・Eメール: furutakamatumi-c@md.pikara.ne.jp

募集 豆記者通信

地域について新しい発見をしてみませんか?
地域の方たちと一緒に、現地の取材をして、原稿を書いてくれる小・中・高校生の「豆記者」を募集しています。夏休みの自由研究にも最適です。興味のある方は、古高松コミュニティセンターまでご連絡ください。

高松市役所古高松出張所の御案内

古高松コミュニティセンター内には、高松市役所出先機関の「古高松出張所」が併設されています。各種行政手続きなど、市民の方の身近な窓口として御利用いただけます。業務の内容など、詳しくは出張所まで直接お問い合わせください。

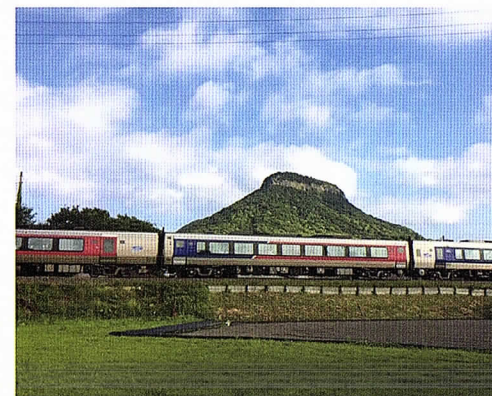
高松市役所古高松出張所 Tel&Fax 087-841-6261

編集後記

「古高松のあれこれ」では、3号に渡り、高松町・新田町・春日町の文化財を特集してきました。調べれば調べるほど、凄い文化財が存在することに気が付きました。この夏休みは、「ふるたかまつ通信」を使って夏休みの自由研究をしてみてください。(編集員一同)

古高松中学校より

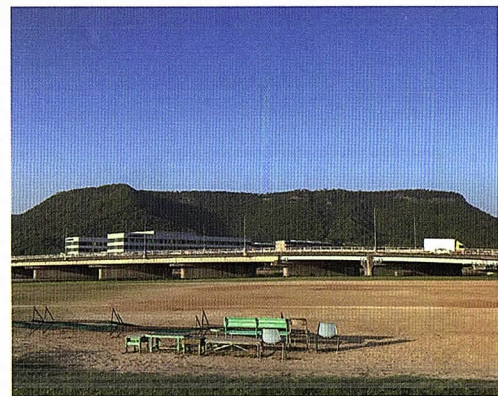
古高松の生活の風景には常に屋島があります。一般的には「台形」と称される屋島も住む場所により姿を変えます。東から見れば城壁のような階段状に見え、南の山麓から見れば富士山のような三角形に、そして、西から見ればテーブルのように。あなたの心の屋島はどんな形ですか?



高松町東津より

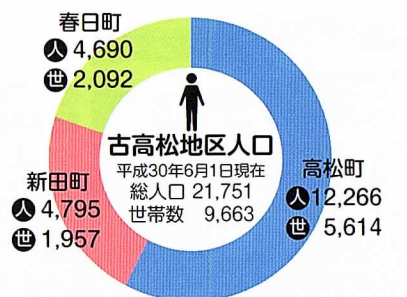


新川学校橋より



新川河川敷より

- トピックス 古高松の防災活動 2~3P
- 特集「古高松のあれこれ」パート④ 4~5P
- 郷土誌について・コラム 6P
- 新しく赴任しました・古高松の豆知識 7P
- お知らせ 8P



古高松の防災活動

平成29年9月17日の台風18号では、高松市に大雨・洪水等の各警報が発令されました。午後5時頃には時間降水量50mmを超え、源平通り商店街(県道155号線)、旧志度街道(市道松之内角屋線)、新田街道(県道30号線)などに水があふれました。

古高松・古高松南コミュニティセンターが避難所となり、古高松コミセンには最大10名の方が避難に来られました。古高松地区は水災害に弱さがあり、今回の大水では水の恐ろしさを再認識させられました。

避難・防災訓練(古高松地区自主防災連合会)

大規模な災害を想定して、毎年、古高松地区をあげての避難防災訓練が行われています。訓練への参加だけでなく、非常持ち出し袋の中身の確認や、家の周りの点検など、身の回りの防災を見直す機会としてみてはいかがでしょうか。

高松市東部運動公園での訓練の様子(H29.7.9)



担架による救出訓練

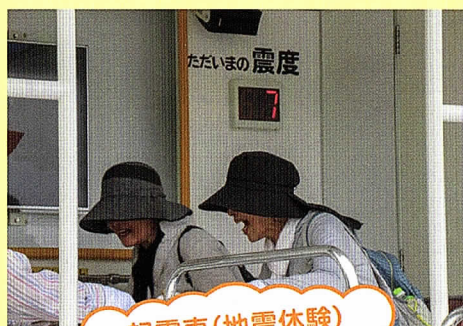


煙くぐり体験

古高松南小学校での訓練の様子(H29.11.19)



リヤカーによる救出訓練



起震車(地震体験)



消火訓練



AED体験

小学校の避難訓練

古高松小学校



4月、1年生も「タタメット(折りたたみ式ヘルメット)」の使い方を練習し、地震が起きたという想定で運動場への避難訓練をしました。また、4月の授業参観後には、引き取り訓練も実施しました。皆、災害時に備え、自分の身を守るよう真剣に訓練に取り組んでいます。



古高松南小学校



1・2学期に地震や津波からの避難、3学期には不審者侵入時における避難の訓練を実施しています。自然災害や人的災害から、自分自身の判断による身の守り方について学ぶ機会を通して、子どもたちの安全意識の高揚を図っています。



地区自主防災会の防災訓練

角屋自主防災会では



「一人でもたくさん人が参加できる防災訓練」をテーマに、毎年4月、相引東公園で、花見を兼ねた防災訓練をしています。防災器具の使い方や、炊き出しの訓練をしています。今年の炊き出し訓練では、おにぎりと、豚汁を作りました。



東新開自主防災会では



毎年7月に防災訓練を行っています。当日は、一次避難場所に集合した後、二次避難場所に移り、いろいろな訓練をしています。消防署の講話を聞いた後、炊き出し訓練で作った食材(打込みうどんなど)を皆さんでいただいて終了します。昨年は180名程の参加があり、参加者は年々増えています。



包装食袋(ハイゼックス)を使った非常用ごはん



打込みうどん

もしわたしたちのまちに大災害が発生したら

古高松地区における、南海トラフ等の大震災時の広域避難場所は「高松市東部運動公園」です。

指定緊急避難場所・指定避難所一覧(古高松地域)			
避難施設	住所	電話番号	使用できない種類
古高松小学校	高松町398	841-9204	
古高松南小学校	新田町甲2605	843-2467	
古高松中学校	新田町甲190-1	841-1577	
古高松コミュニティセンター	高松町10-20	841-6262	× × × ×
古高松南コミュニティセンター	春日町782-2	841-2186	×
介護老人保健施設サンライズ屋島	新田町甲2723-2	841-8090	×
菱の池公園	高松町1211-28		×
東部運動公園	高松町1347-1	843-9446	

①赤書き名称は、長期滞在を想定した避難施設ではありません。
②避難施設は、上層階及び一部の棟に制限される場合があります。

使用できない異常な現象の種類

- × 洪水
- × 内水氾濫
- × 高潮
- × 大規模火災



※高松市発行「たかまつ防災マップ」より抜粋

津波避難ビル一覧(古高松地域)	
古高松南コミュニティセンター	春日町782-2
高松大学・高松短期大学	春日町960
四国コカ・コーラボトリング(株)	春日町1378
STNetビル	春日町1735-3
古高松中学校	新田町甲190-1
古高松南小学校	新田町甲2605
障害者支援施設サン未来	新田町甲2717-1
古高松小学校	高松町398
介護老人保健施設サンライズ屋島	新田町甲2723-2



普段から家族や近所の人と、災害時の避難について話し合っておきましょう。

春日神社とともに発展した「春日町」

春日川と新川に挟まれた春日町は春日神社を鎮守とし発展してきました。八反地と言う地名が残っていることから、奈良時代から平安時代にかけて区画整理されてきた土地であるとも言われています。また、江戸時代には2度に渡る新田開拓により海に向けて農地が切り開かれていきました。

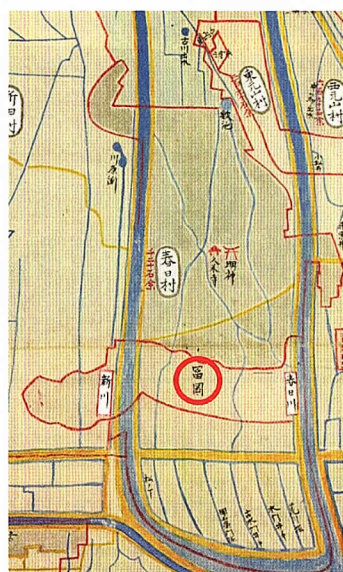
1 かががわ かわいち 春日川の川市

春日町と木太町の境を流れる春日川では、毎年5月18日、川の西岸で「川市」が開かれます。川市がいつ始まったのかの記録は残っていませんが、最初は農具や苗の販売が中心で、芝居小屋やお化け屋敷もあったそうです。この川市の特徴は、元山、川島と、春日川を下流から上流へと登っていく事にあります。



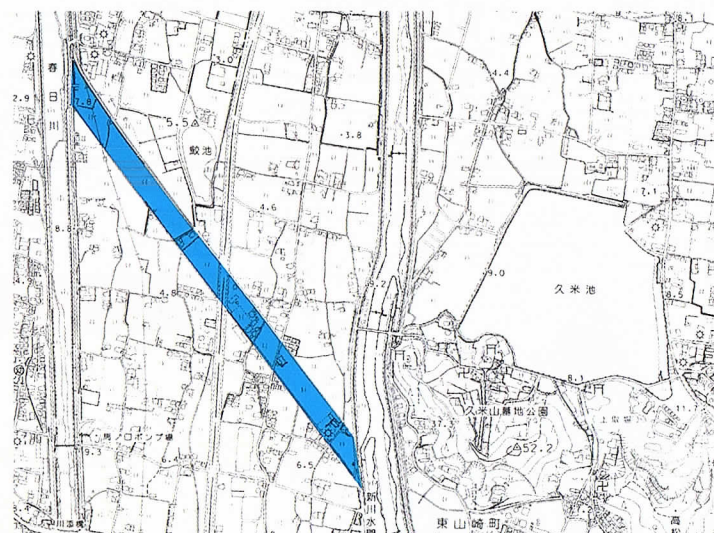
2 とみおかむら ひしゃもんどう 富岡村と毘沙門堂

明治23(1890)年、古高松村、新田村、春日村が合併して古高松村ができました。実はもうひとつ、明治7(1874)年に春日村と合併した、毘沙門堂を鎮守とする「富岡村」がありました。江戸時代の地図「山田郡絵図」(右)にその存在が確認でき、古高松南コミュニティセンターから北側、JR高徳線から南側のエリアである事が分かります。毘沙門堂の立石には「富岡政所」の文字が刻まれています。



※「高松藩領絵図 山田郡絵図 丁」高松市歴史資料館所蔵

3 かががわかせんあとち 春日川河川跡地



※高松市都市計画図No.5より



※「讃岐国絵図」高松市歴史資料館所蔵

昔、春日川と新川はひとつの川であり、二つの川は春日町の南端で繋がっていました。江戸時代初期には既に、二本の川に分けられていたことが、当時の絵図から慮ることができます(右)。二つの川の合流地点は春日町の南端で、新川から春日川にいたる、斜めの土地にその名残を見ることができます(左)。



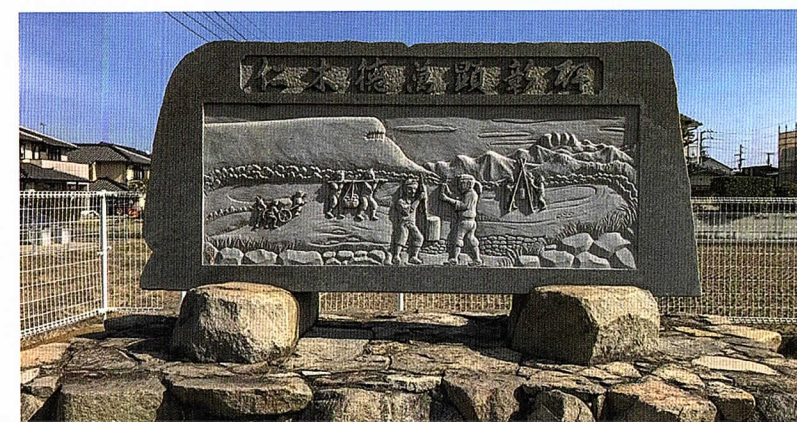
4 かがしんじや 春日神社

社碑によると「春日神社は1000年以上前、春日の松原に建造され、その後、寛文4(1664)年に現在地に遷宮された」とあります。現在の社殿は昭和55(1980)年に地域の人々の寄付により新築されました。門には、春日大社の神の使いの象徴である雌雄の鹿の像があり、これは、高松藩主松平頼重公により寄進された由緒ある文化財です。(資料提供：上枝欣一さん、中村英夫さん)



5 にきとくまんけんしやうり 仁木徳萬顕彰碑

西暦1600年前後、久米池の築造や春日川の付け替えに尽力した仁木徳萬と言う人物がいたと伝えられます。その屋敷は、現在の春日町567番地にあつたとされ、徳萬神社があつたと伝わっています。「徳萬さん」の名前は、地域の伝承に多く残り、仁木徳萬顕彰碑には「久米池築池功労者也」と記されています。



6 さめいけ 鮫池

堤長510m、貯水量8,800tと、古高松で9番目、春日町では最大のため池です。江戸時代初期の文献(『翁媪夜話』)には既に存在が記録されているので、これ以前に造られたため池であることがわかります。現在はこのため池の受益農家はいませんが、江戸時代から変わらず水を湛える姿を保っています。



郷土誌について

古高松地区には光輝く歴史があり、時代が移り変わる中で、農業中心の地域から、住宅や工場・事業所が立ち並ぶ郊外地域へと大きく変貌（へんぼう）を遂げてきました。

昭和52年の「古高松郷土誌」発刊から40年を経過した平成29年7月、有志により「古高松郷土誌編纂（へんさん）委員会」が設立されました。現在、「新・郷土誌（仮称）」の、2020年3月の発刊に向けて、委員会総力を挙げて編集に取り組んでいます。

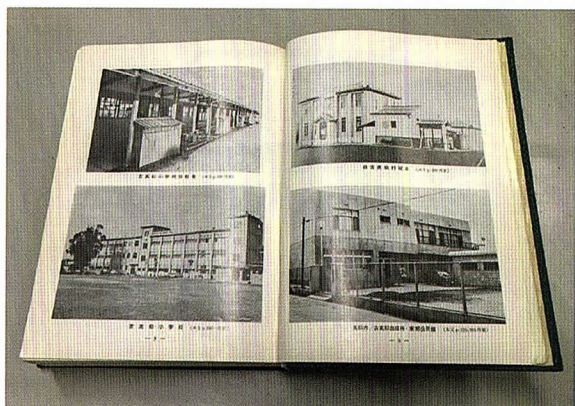
「新・郷土誌」発刊の趣旨にご賛同いただきますとともに、発刊費用への支援と、昔の古高松がわかる資料の貸与などにご協力いただけますようお願いいたします。

古高松郷土誌編纂委員会

- ・写真、地図、書物等の資料を貸してください。
- ・地名のいわれ、言い伝えなどの情報を教えてください。

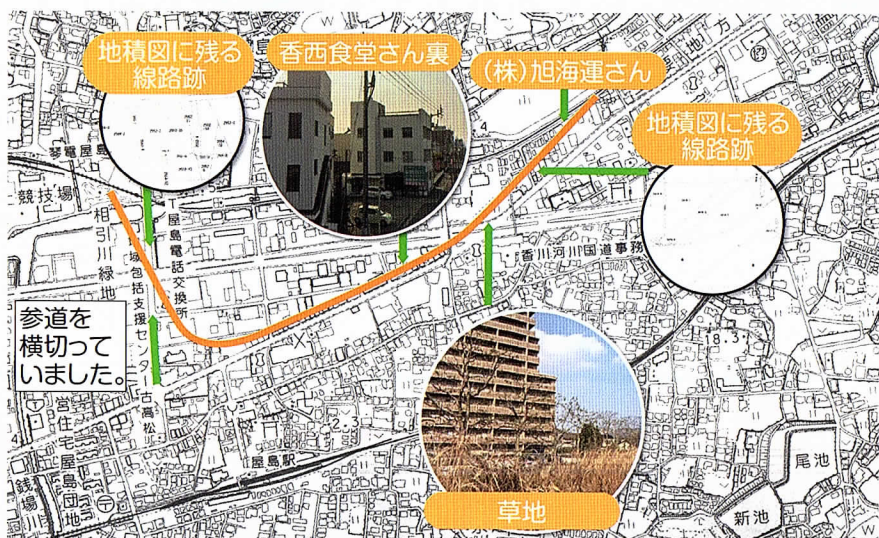


会議の様子



昭和52年発行古高松郷土誌

コラム コトデン志度線の移り変わり(前編)



現代に残る線路跡

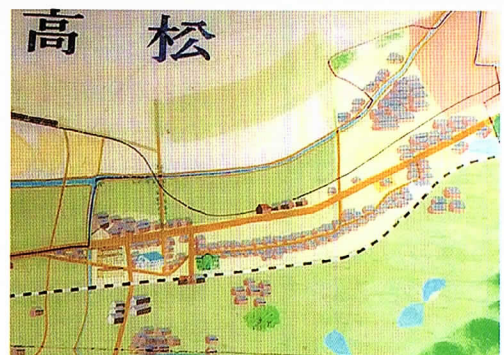
旭海運(株) 池内さん

「会社の事務所が、昔のコトデンの路線上に建っています。古高松交差点の北側の草地が線路の名残りです。」

(次回は昭和11年の付け替えについて紹介します。)

※当時のコトデンを写した写真がありましたら、ぜひご提供ください。

現在、相引川に沿って線路が敷かれている「コトデン志度線」。この線路、実は、国道11号線の工事に伴い、昭和44年に敷き直されたものです。それまでは県道155号線に平行して、八栗駅からJR屋島駅のあたりまで走っていました。旧「古高松駅」は、現在の香西食堂の北側で、大きな松が1本植えられていました。そのため、車内アナウンスでは、「古高松、帰来、一本松」と呼ばれていたそうです。古高松コミュニティセンターの玄関にかけられている絵図にもこの路線が描かれており、この地図は昭和15年当時の古高松の風景と考えられます。



コミセン入口の絵図

「古高松小学校へ赴任して」

古高松小学校 校長 新川伸子

「おはようございます。」

生き生きとした面差しで元気いっぱいに登校してくる古高松小学校の子どもたちです。地域の方々に見守っていただき、伸びやかに子どもたちは学校生活を送っています。111回目の新入生を迎え、全校生550名で本年度スタートしました。名勝屋島を望む緑豊かな古高松小学校に赴任し、校庭にある「希望の像」の男の子と女の子のモデルとなったのが、同級生であることを知り、縁を感じるとともに「母校をよろしく!」と応援して



てくれるような気持ちになりました。

伝統ある古高松小学校です。地域の皆様との絆を大切に、どの子どもが、「学校に来るのが楽しい。」と思えるよう全教職員が一丸となって誠心誠意、教育活動に取り組んでいきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

「古高松南小学校へ赴任して」

古高松南小学校 校長 栗原美佳

校歌にもあるように、風澄みわたる新川と屋島の山を空高く臨む美しく活気あふれる学校に赴任してまいることができ、とても嬉しく思っております。

青空に鯉のぼりが悠々と泳ぐ中で、子どもたちが元気に遊び、また、率先して委員会活動やボランティア活動に取り組んでいます。

歩きながら子どもたちを見守ってくださる方や、学習の支援をしてくださる方、子どもたちのためにあいさつ運動をしてくださる方などに温かく見守られながら、教育活動を行うことができることにとても感謝しております。

変化の激しい時代に、豊かな心を持ち、自ら考え行動できる子に育てていけるよう、精一杯取り組んでまいりますので、今後ともご支援よろしくお願いいたします。

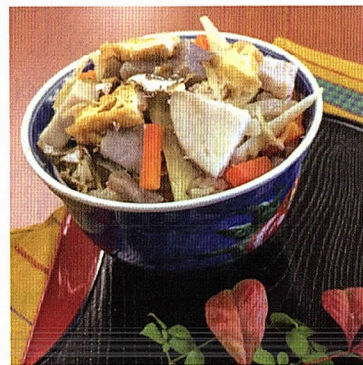


古高松豆知識 ③

★古高松のレシピ

いりこ飯

香川県を代表する炊き込みごはん「いりこ飯」。全ての具材を炊飯器に入れ普通に炊くだけで完成します。簡単で、とても美味しい日常料理です。



- 材料(4人前)
- 米 3合
 - サトイモ 2個(150g)
 - ダイコン 100g
 - ニンジン 1/2本
 - こんにゃく 1/2枚
 - いりこ 40g
 - 油揚げ 1枚
 - しょうゆ 大さじ2
 - 塩 小さじ1/2

つくりかた

- ①いりこの頭と腹を取り除き、食べやすいように小さく裂きます。
- ②油揚げ、ニンジン、こんにゃく、ダイコンを長さ2cmくらいの短冊切りにします。
- ③サトイモは半月切りにします。
- ④炊飯器にお米を入れ、調味料と水を3合の分量まで入れます。具材②③といりこの身①を加えて、炊きます。

★自治会の由来

「齊さいた田」

昭和20年代まで、古高松の主要産業に「塩業」がありました。昭和29年の塩田廃止まで、県道155号線から北側の土地の多くは塩田でした。宝暦年間作成の『高松藩絵地図』には、相引川沿いに「古浜」と記された塩田があり、そのひとつが齊田地区の塩田です。「齊田」とは、阿波齊田から塩田築造や製塩業を伝えた名残りであると考えられています。

